

おいらせ町ボランティアセンターだより

ボランティア情報誌

今の大人が子供たちに残したいものは？ (≧▽≦)

無い物ねだりからあるもの探しへ

食べてみたい⇒訪れてみたい⇒住んでみたいまちへ

Boys be ambitious!

地域振興は若い発想で...

B1グランプリは人づくり

おいらせ町の誇れるものは？

ボンジュール！(^o^)

地域の良さを知ってもらおう！

全国で61位(^-^)

親父の姿を見て、あとは感じろ！

グルメイベントとB1グランプリの違い

講
師

子供たちが住み続けたいと思うまちにするためのキーワードは?!

～ 第14回おいらせ町社会福祉大会にて ～

第30号 令和2年3月26日発行

編集・発行 社会福祉法人おいらせ町社会福祉協議会・おいらせ町ボランティアセンター

〒039-2222 おいらせ町下前田158-1 TEL 0178-52-7066

第14回おいらせ町社会福祉大会

大会スローガン

〜ともに支え

近所ONE TEAMで

地域共生社会実現へ〜

2

月8日、町民交流センター小ホールにおいて、おいらせ町社会福祉協議会主催の、

(おいらせ町・町民生委員児童委員協議会後援) 第14回おいらせ町社会福祉大会が行われ、町民や関係者約160人が参加しました。

社協事業紹介後に行われた式典では、柏崎利信町社協会長が式辞を述べ、地域福祉事業等に貢献した25個人5団体を表彰しました。

被表彰者を代表し、伊藤滉正氏が「これからも地域福祉向上のため努めて参りたいと存じます。」と謝辞を述べました。

式典終了後は、十和田バラ焼きゼミナールの舌校長畑中宏之氏が「ラビアンローズバラ色の人生を」と題し講演を行いました。

「人も街も磨けばかならず光り輝く〜」をモットーとして、「食によるまちおこし」に取り組みながら、全国を飛び回り十和田市のPR活動に力を入れている畑中氏の、次世代の主役である子供たちを巻き込んだまちづくりのねらいや終わりのないまちづくりを語る姿に「ハッ」と気づかされた人や何か行動を起こすための「ヒント」を得た人も多かったのではないのでしょうか？

式典



名誉大会長
おいらせ町長 成田 隆 様



大会長
おいらせ町社会福祉協議会長 柏崎 利信



おいらせ町議会
議長 西館秀雄 様



上北郡社会福祉協議会
会長 長谷川 博巳 様



三八地域県民局地域健康福祉部
福祉総室長 千葉 文明 様



あかしや寮
日中活動支援センターわいわい



就労継続支援B型事業所
工房あぐりの里



就労継続支援B型事業所
ベア・ハウス

障害者支援施設等による
模擬店・バザーコーナー

被表彰者 (敬称省略)

《表彰の部》

◇民生委員児童委員

野村 英利 工藤 博紀 伊藤 滉正 加藤 英子
柏崎 トモ 西館 春子 橋場 吉光 宮仕 真弓

◇社会福祉事業協助者

馬場 ケイ子 橘 陽 上久保 美智子 馬場 ゆみ子



《感謝の部》

◇社会福祉事業協助者

福田 妙子 しもだ白鳥カラオケ会
大和講念仏講百石支部 下川原 和子
向坂地区ふれあい・いきいきサロン
秋堂地区ふれあい・いきいきサロン
下前田地区ふれあい・いきいきサロン
吉田 武美 長根 キミエ 鈴木 チエ 星 まゆみ
諏訪 世津子 袴田 康子 田中 カナ子
袴田 ひで子 小向 静子 深沢 久美子 橋本 礼子



講演



○演題

～ラビアンローズ バラ色の人生を～

○講師 十和田バラ焼きゼミナール

舌校長 畑中 宏之 氏

○講師プロフィール

昭和38年8月21日生まれ。十和田市出身。

県立三本木高等学校普通科卒業後、沖縄大学法学部に進学するが、自主退学し、東南アジアやヨーロッパ、中近東など世界放浪の旅にでる。28歳の時に帰国し、家業である「美容室 山野・ヤマノブライダル」に入社。美容関係からブライダルまで一手に取り仕切る傍ら、平成22年4月からは「企業組合ラビアンローズ」の代表理事を務める。

これまで、(公)十和田青年会議所副理事長、十和田商工会議所青年部副会長などを経験。現在は、(株)青森銀行青年経営者会議顧問、三本木小学校学校評議員、三本木中学校PTA理事、十和田市連合PTA会長、ご当地グルメでまちおこし団体連絡協議会(通称：愛Bリーグ)相談役などを務める。



ボランティア団体・関係福祉団体活動
展示コーナー／2019児童・生徒夏
ぼらんていあ体験学習コーナー

令和元年度 長寿福祉フェスティバル

2

月21日、町老人福祉センターにおいて、おいらせ町社会福祉協議会主催の令和元年度長寿福祉フェスティバルが開催され、ほがらか教室受講生など約150人が参加しました。

内容は左記のとおりです。

○ステージ発表

1、ほがらか教室閉講式

ほがらか教室受講生へ修了証の授与等を行いました。

2、ほがらか教室発表会

カラオケ・踊り・大正琴等の日頃の成果を発表しました。

3、うたと踊り芸能ショー

メルヘンプロダクションによるショーを堪能しました。

○作品展示、介護・福祉用品展示



ほがらか教室って？



【目的】



長寿社会を健康で、元気に明るく『ほがらか』に過ごしていけるよう、様々な活動を通じて介護予防と生きがいづくりを図ること目的に、昭和59年から始まり、今年で36年目を迎える教室です！



9 教室

- ・筆っこの会
- ・大正琴の会
- ・おどりっこの会
- ・ひしぎしの会
- ・さきおりの会
- ・かざりっこの会
- ・パッチワークの会
- ・カラオケの会
- ・健康福祉麻雀の会

3 愛好会

- ・手芸愛好会
- ・将棋愛好会
- ・民謡愛好会



楽しい!! ほがらか教室の活動

令和元年度の教室受講生は、107名。昨年度の活動回数は、394回！その他にも交流会や発表会などイベントを合わせると、延べ3,000名あまりの皆さんが楽しく元気に活動しています。

ほがらか教室に入ると…こんな効果が!!

- ・仲間づくり♪ ~新しい出会いがあります~
- ・生きがいづくり♪ ~作品が完成した達成感!!~
- ・つどいの場♪ ~皆とワイワイ語り合い~



皆と楽しく活動し、**元気な幸齢者**になりましょう!!



おいらせ町ボランティアセンターだより

ボランティア情報誌

身近なボランティア活動

じぶんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金

第 1 号 平成22年9月2日発行
編集・発行 公益財団法人おいらせ町社会福祉協議会 おいらせ町ボランティアセンター
〒909-8222 おいらせ町御幸1-58-1 TEL. 0178-52-7066

おいらせ町ボランティアセンターだより

ボランティア情報誌

身近なボランティア活動
赤い羽根共同募金運動

志あるお金。

赤い羽根共同募金

第 2 号 平成22年10月2日発行
編集・発行 公益財団法人おいらせ町社会福祉協議会 おいらせ町ボランティアセンター
〒909-8222 おいらせ町御幸1-58-1 TEL. 0178-52-7066

おいらせ町ボランティアセンターだより

ボランティア情報誌

身近なボランティア活動
赤い羽根共同募金

第 3 号 平成22年10月30日発行
編集・発行 公益財団法人おいらせ町社会福祉協議会 おいらせ町ボランティアセンター
〒909-8222 おいらせ町御幸1-58-1 TEL. 0178-52-7066

第30号発行記念 平成18年10月から年2回のペースで発行してきたボランティア情報誌が今回で第30号となったのを記念し、第1号から第30号の表紙を並べてみました。

おいらせ町ボランティアセンターだより

ボランティア情報誌

ボランティア活動の思い出

第 4 号 平成23年9月2日発行
編集・発行 公益財団法人おいらせ町社会福祉協議会 おいらせ町ボランティアセンター
〒909-8222 おいらせ町御幸1-58-1 TEL. 0178-52-7066

おいらせ町ボランティアセンターだより

ボランティア情報誌

第30回おいらせ町社会福祉大会

ボランティア活動
九個と団体のつながり

第 5 号 平成23年10月2日発行
編集・発行 公益財団法人おいらせ町社会福祉協議会 おいらせ町ボランティアセンター
〒909-8222 おいらせ町御幸1-58-1 TEL. 0178-52-7066

おいらせ町ボランティアセンターだより

ボランティア情報誌

身近なボランティア活動
赤い羽根共同募金

地域の福祉、みんなで参加

第 6 号 平成23年9月2日発行
編集・発行 公益財団法人おいらせ町社会福祉協議会 おいらせ町ボランティアセンター
〒909-8222 おいらせ町御幸1-58-1 TEL. 0178-52-7066

おいらせ町ボランティアセンターだより

ボランティア情報誌

今年、支えあうことの大切さを知った。

赤い羽根共同募金

第 7 号 平成24年9月2日発行
編集・発行 公益財団法人おいらせ町社会福祉協議会 おいらせ町ボランティアセンター
〒909-8222 おいらせ町御幸1-58-1 TEL. 0178-52-7066

おいらせ町ボランティアセンターだより

ボランティア情報誌

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

第 8 号 平成24年9月2日発行
編集・発行 公益財団法人おいらせ町社会福祉協議会 おいらせ町ボランティアセンター
〒909-8222 おいらせ町御幸1-58-1 TEL. 0178-52-7066

おいらせ町ボランティアセンターだより

ボランティア情報誌

身近なボランティア活動

第 9 号 平成24年9月2日発行
編集・発行 公益財団法人おいらせ町社会福祉協議会 おいらせ町ボランティアセンター
〒909-8222 おいらせ町御幸1-58-1 TEL. 0178-52-7066

おいらせ町ボランティアセンターだより

ボランティア情報誌

ボランティア活動

第 10 号 平成24年10月2日発行
編集・発行 公益財団法人おいらせ町社会福祉協議会 おいらせ町ボランティアセンター
〒909-8222 おいらせ町御幸1-58-1 TEL. 0178-52-7066

おいらせ町ボランティアセンターだより

ボランティア情報誌

進者が何より、笑って元気に。

第 11 号 平成24年9月2日発行
編集・発行 公益財団法人おいらせ町社会福祉協議会 おいらせ町ボランティアセンター
〒909-8222 おいらせ町御幸1-58-1 TEL. 0178-52-7066

おいらせ町ボランティアセンターだより

ボランティア情報誌

地域にあった
ボランティアのかたち

地域にあった
ボランティアのかたち

第 12 号 平成24年9月2日発行
編集・発行 公益財団法人おいらせ町社会福祉協議会 おいらせ町ボランティアセンター
〒909-8222 おいらせ町御幸1-58-1 TEL. 0178-52-7066

おいらせ町ボランティアセンターだより

ボランティア情報誌

ボランティア活動

第 13 号 平成24年9月2日発行
編集・発行 公益財団法人おいらせ町社会福祉協議会 おいらせ町ボランティアセンター
〒909-8222 おいらせ町御幸1-58-1 TEL. 0178-52-7066

おいらせ町ボランティアセンターだより

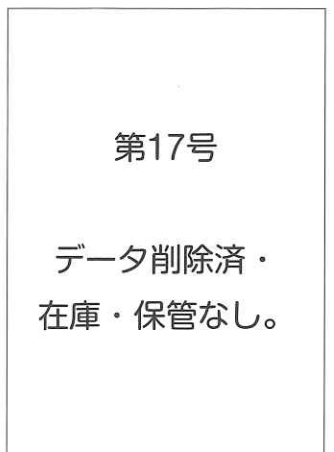
ボランティア情報誌

不法投棄だぁ～?!

不法投棄だぁ～?!

5ページへと続く!!

第 14 号 平成24年10月2日発行
編集・発行 公益財団法人おいらせ町社会福祉協議会 おいらせ町ボランティアセンター
〒909-8222 おいらせ町御幸1-58-1 TEL. 0178-52-7066



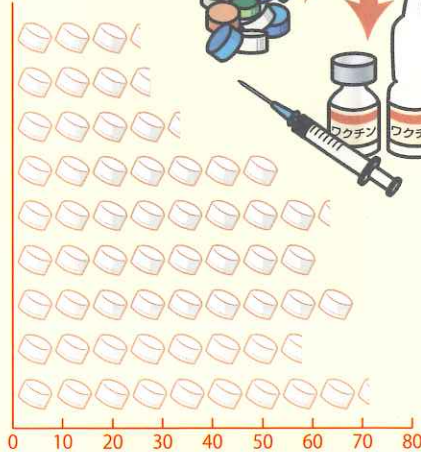
ペットボトルキャップ 収集情報

ワ クチン寄付、障害者支援、キャップを焼却すれば発生するCO₂削減のためや、普段何気なく不用と思われるものでも誰かの役に立つものを集める共同活動の一環で収集しているペットボトルのキャップが、今年度も多数集まっています。ただ今集計中ですが、今年度も3月末までには「NPO法人エコキャップ推進協会」へ提供予定です。



これまでの収集実績

平成23年度	25袋
平成24年度	27袋
平成25年度	33袋
平成26年度	52袋
平成27年度	63袋
平成28年度	60袋
平成29年度	67袋
平成30年度	57袋
令和元年度	72袋



1袋（指定袋）約6kgで計算しています。
今までに提供した累計につきましては「NPO法人エコキャップ推進協会」のホームページで確認できます。

令和元年度収集実績（学校・団体のみ掲載）

あゆみ児童クラブ

3/8～2/21 97.66kg

木ノ下中学校

7/2・10/28 97.8kg

向山町内会

5/24・2/12 268.6kg

百石小学校

3/13 プルタブ 10.6kg
キャップ 39.8kg

百石小学校ボランティア委員長の杉山董子さんは、「仕分けをするのが大変でしたが、町の人々や世界の子供たちに貢献ができるので、キャップやプルタブがいつばい集まるように呼びかけをし、活動頑張ってください。」と後輩たちにエールを送っていました。

キャップ収集についての「お願い」

金属類はまぜない。シールははがす。大きさは清涼飲料水の蓋サイズかそれ以下。

【編集後記】

第30号を編集している今は3月上旬、新型コロナウイルス感染症予防や感染拡大防止のため全国各所で様々な対応に追われている中、発行日の3月26日には世の中がどのような状態になっているか心配しながら作業をしている。思い返せば、おいらせ町が誕生した平成18年に第1号が発行となりそれから第30号発行まで長い間担当させていただいた私にとって区切りの第30号となった。常に、日本語って難しいと感じながら作業をしてきた。第31号が発行となる令和2年度からは事務分担変更により別の職員が担当することになる。新しくなるボランティア情報誌を早く見たくて楽しみにしている自分がいる。

（館）